

令和5年度M・Cみはらシリーズ講座

みはら学びのすすめⅢ

各回
事前申込が
必要です!

堺市美原区は、古くから黒姫山古墳や中世の鑄造技術者集団「河内鑄物師」ゆかりの地として有名な地域です。美原区の歴史をはじめ歴史に関心を持つすべての人にお楽しみいただけるミュージアムコミュニティみはらの文化講座です。

★第1～3回 会場 M・Cホール 時間 13時30分～15時(開場13時～) 定員 250名 参加費 無料!

第1回

令和5年6月7日(水) ※令和5年5月2日(火)から申し込み受付開始
みはらの古代集落を考える～飛鳥から奈良時代～ 堺市博物館 学芸員 肥田 翔子

第2回

令和5年7月12日(水) ※令和5年6月2日(金)から申し込み受付開始
世界遺産 百舌鳥・古市古墳群と黒姫山古墳 藤井寺市教育委員会 福田 英人氏

第3回

令和5年10月25日(水) ※令和5年10月3日(火)から申し込み受付開始
まつばらの古墳跡をめぐる 松原市教育委員会 文化財課 課長補佐兼係長 大矢 祐司氏

★特別編 ミニシンポジウム 黒姫山古墳の消えた石棺を考える

会場 M・Cホール 時間 13時～16時頃(開場12時30分～) 定員 250名 参加費 無料!

令和5年9月24日(日) ※令和5年9月2日(土)から申し込み受付開始

講演1: 鹿児島大学総合研究博物館 教授 橋本 達也氏

講演2: 堺市博物館 学芸課 課長 十河 良和

鼎談: コーディネーター 堺市博物館 学芸員 白神 典之



新泉社シリーズ「遺跡を学ぶ147」
『巨大古墳の時代を解く鍵 黒姫山古墳』
の第2章の1節「どのような石棺か」に
ズームイン!!

M・Cみはらでも
販売中!

★特別編 おでかけ講座 黒姫山古墳の築造当時を考える

会場 M・Cホール 時間 11時～15時頃(開場10時30分～) 定員 20名 参加費 無料!

令和5年11月22日(水) ※令和5年11月2日(木)から申し込み受付開始

堺市文化観光局歴史遺産活用部世界遺産課 泉谷 博幸

午前は座学、M・Cホールにて昼食、展示室等見学ののち黒姫山古墳の周りを歩きます。(約2km)

※集合・解散:M・Cみはら
※昼食持ち込み可!!

◆主催: 堺市立みはら歴史博物館 ◆協力: 堺市博物館・堺市文化観光局歴史遺産活用部世界遺産課・藤井寺市教育委員会・松原市教育委員会
指定管理者アクティオ株式会社

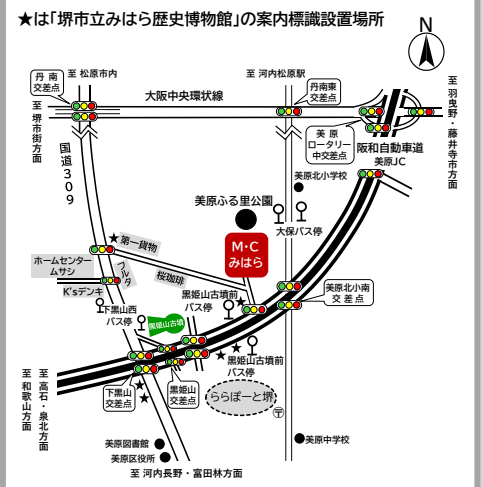
講座の申し込みについて

イベントごとに申し込み受付開始日が異なりますのでご注意ください。
下記連絡先に電話・FAX・電子メール・窓口のいずれかで事前申し込み制、
先着順です。参加者氏名・電話番号・講座名をお知らせください。
おでかけ講座にご参加の方は住所もお知らせください。
定員になり次第、受付を終了いたします。
※申し込み時にいただきました個人情報、本事業以外には使用いたしません。

【申し込み・問い合わせ】

堺市立みはら歴史博物館 (M・Cみはら)
〒587-0002 大阪府堺市美原区黒山281
TEL.072-362-2736 FAX.072-362-2260
電子メール m-rekishu@mc-mihara.jp
URL <https://www.mc-mihara.jp/>

M・Cみはら
開館20周年!



【交通案内】

- ・南海高野線「北野田駅」から南海又は近鉄バス 多治井・大保方面行「黒姫山古墳前」下車すぐ
- ・近鉄南大阪線「河内松原駅」から近鉄バス 余部行「大保」下車すぐ(美原ふる里公園に入る)
- ・大阪メトロ御堂筋線「新金岡駅」から南海バス 美原区役所前行「下黒山西」下車徒歩600m



堺市立みはら
歴史博物館

開館時間 9時30分から17時15分(最終入館時間16時30分)

休館日 月曜日(祝休日の場合は火曜日)、
祝日の翌日(土日休日の場合は開館)、年末年始

展示室入場料 200円・中学生以下、堺市内在住の65歳以上、
障がい者手帳をお持ちの方(介助の方1名を含む)は無料

駐車場 40台(無料)※駐車台数に限りがあります。
できるだけ公共交通機関でお越しください。